



地域の手で川の美化作業



内牧区民が5月11日に、古くは内牧城の堀の役目を担っていた古川をきれいにし、内牧活性化の一助にと『古川のお堀をきれいにし隊』を結成し、『内牧地区主催古川環境美化作業』を行いました。

作業は阿蘇市阿蘇体育館から菅原神社までの1.2kmで行われ、地域住民約200人が参加しました。古川は、流れが緩やかなことからゴミがたまりやすいとあって、参加者はボートや胸まである長靴を履き川底の藻や沈んだゴミ類を拾い上げたり、護岸の雑草などを切りました。「これを機にゴミの投げ捨て行為がなくなり、古川が昔のきれいな川によみがえること」を参加者全員で祈りました。



古川での清掃作業の様子



チャレンジASO
サイクリング大会
スタート前の様子

商工会の皆さんらが花の祭典を盛り上げ



仙酔峡つつじ祭りに併せ、阿蘇山野草展や野点サービスがありました。商工会一の宮支所は外輪山を走るサイクリング大会を実施。また、同青年部が阿蘇神社周辺でふれあい動物ランドや忍者ごっこなどのイベントを開催し、地域の子どもたちや観光客に喜ばれました。

阿蘇神社で野点サービスを行っていた表千家・家人社中の皆さんが、なんとドイツ＆フランスのドキュメンタリー番組「緑茶文化」の取材を受けました。阿蘇と人吉を取材中のこと。



ふれあい動物ランドでは、たくさんの出店も出て大賑わいでした。

樋口選手ら世界大会出場選手が健闘3位！

先月号の本誌でご紹介した第18回アジアテコンドー選手権大会に出場した樋口清輝選手（内牧2区、27歳）が、3位銅メダルを獲得しました（3回連続銅メダル）。また、フランスジュニア国際柔道大会に出場した緒方亜香里選手（阿蘇高校3年）が78kg級で3位に輝きました。山本小百合選手（同）は63kg級で5位に入賞しました。